

2024年3月26日

各位

会社名 株式会社ダイキアクセス
代表者名 代表取締役社長 CIO・CGO 大亀 裕貴
(コード番号：4245 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役 常務執行役員 本田 和博
(TEL：089-927-1122)

海外における大型案件の受注および各国の現状について

株式会社ダイキアクセス（本社：愛媛県松山市、代表取締役社長：大亀 裕貴）の海外現地法人におきまして大型案件の受注がございましたので各社の現状とあわせて下記の通りお知らせいたします。

記

1. DAIKI AXIS INDIA PVT. LTD. <インド>

インドにおいてもサステイナブルの意識は高まっており、大手企業を中心に環境に配慮する姿勢が見受けられます。

そのような背景の中で、以下の大型案件を受注しております。

① Indian Railway：インド国有鉄道「駅リニューアルプロジェクト」

インド国有鉄道の駅舎における生活排水処理は、現在は主にし尿を固液分離するセプティックタンクと地下浸透のみで行われているため、浄化槽に比べると十分な浄化能力がなく土壌の汚染や悪臭が大きな問題となっています。

今回は試験的にデリー周辺 10 駅への通常浄化槽及び高度処理浄化槽の設置と、10 年間のメンテナンス契約を提案し受注しました。インド国有鉄道は 17 の管区に分かれており、今後半年から 1 年の試験結果を行い、国鉄幹部と共に全管区を訪問し説明会を開き、7,000 を超えるインド国鉄全駅への浄化槽設置を進めてまいります。

1 日当たり処理可能水量 : 30～400 立米
受注金額 : 約 270 百万円
納期 : 2024 年 9 月

② Indian Oil Corporation Limited

インド国有企業である Indian Oil Corporation Limited（以下、「IOCL」）が運営するガソリンスタンドでは、現状セプティックタンクで排水処理を行っており周辺環境を汚染している状況です。そこで浄化槽への切り替えを提案し、16 ヶ所への納入とメンテナンス契約を受注しました。

現在、受注分の納品は完了し、安定的な稼働と処理水質を実感頂いております。現場視察を含めた提案を行い、インド全土に 35,000 以上ある IOCL のガソリンスタンド全店への設置を目指してまいります。

1 日当たり処理可能水量 : 3～15 立米
受注金額 : 約 21 百万円
納期 : 2024 年 3 月納入済み

③ ガンジス川浄化計画

当社が2022年3月に受注、公表しておりましたガンジス川浄化計画の支流浄化第一弾プロジェクトの第1工区が完了したことをお知らせします。

インド政府の土地収用の遅れ、施設デザインの変更、土木工事の遅れなどが重なり、当初想定よりも1年半以上遅れ、2023年9月に当社の工事対象となり、受注3工区のうち第1工区の納品(1日当たり処理可能水量500立米)が先日完了しました。また、第二弾プロジェクト(2工区)、第三弾プロジェクト(仮設オフィスへの浄化槽設置)と継続的に発注頂いている状況であり、引き続き当該計画における浄化槽納入の受注に向けて取り組んでまいります。

※参考：2022年3月24日公表「インドにおける今後の取り組みについて」

<https://contents.xj-storage.jp/xcontents/AS03821/f16db59e/1eab/42a0/8f9c/077040481288/140120220324510297.pdf>

④ インド観光省 (Tourism Ministry) による観光地での小型STP^{※1}義務化

約4年間かけて当社から提案、規制の草案作成に関与した、観光地での小型STP設置義務^{※2}が2024年4月から施行されます。法規制を追い風に、地域観光協会へ浄化槽を活用した提案を行い、200万施設を超える当該分野での需要囲い込みを行います。既にガンジス川源流のリシケシュ観光協会、マディヤ・プラデシ州のペンチ湖国立公園へ複数台の浄化槽の設置が確定しています。

※1 Sewage Treatment Plant：下水処理施設

※2 湖周辺および河川沿いの客室数4室以上の宿泊施設には、セプティックタンクではなく小型STP(浄化槽含む)を設置することを義務化

2. その他

① DAIKI AXIS BANGLADESH LTD. <バングラデシュ>

政府宿舎に一日当たり処理可能水量200立米の浄化槽(インドネシアから輸入)を納入することが決まりました。バングラデシュ現地法人として初受注の案件となります。

受注金額：約15百万円

② DAIKI AXIS ENVIRONMENT (PVT) LTD. <スリランカ>

スリランカで最も大手のディベロッパーであるプライムランドより一日当たり処理可能水量450立米(インドネシアから輸入)の浄化槽を受注。納期は2024年5月末を予定しております。

受注金額：約36百万円

スリランカにおける今後の見込みとして、小型浄化槽は年間100台の出荷を予定しており、現地ディベロッパーとの関係構築を継続し、浄化槽の普及を推進してまいります。

以上

■本件に関するお問い合わせ

株式会社ダイキアクシス 経営企画部

Email：ir@daiki-axis.com